

# かんのひろたか

—— 福祉従事者 ホームヘルパー ——

無所属  
小ざなコトからコツコツと  
実行力! 30才

廣野浩孝



「市民の声を反映出来る様、市民の目線で、政策を打ち出し、市の運営を市民目線で、市民の目線／市民感覚を大切に【市民経営】のサポートに誰よりも徹します。」

流山市民の皆様と一緒に、『一生住み続けたい流山市』を創りたい!

ワタミ(株) 渡邊美樹 会長と  
対談後の一枚

今月の一枚



## ミニプロフィール

- 昭和55年5月19日生 30才 流山市在住
- 福祉従事者 ホームヘルパー
  - (社)日本食品安全支援機構 事務局長補佐
  - ボーイスカウト流山4団 指導者
  - NPO国際交流協会 理事
  - 温暖化防止ながれやま会員
  - 日本福祉のまちづくり学会 会員
  - 日本保健福祉学会 会員

携帯ブログ  
QRコード



かんのひろたか応援隊事務所は、流山市内全域で、活動のお手伝いをして頂けるボランティアの方を募集しております。こちらのみかんの会広報紙の配布や5人程のミニ集会、知人やご友人をご紹介頂ければ幸いです。

こちらの資料は、みかんの会 討議資料です。

## かんのひろたか 応援隊 事務所

〒270-0161 流山市鶴ヶ崎 1730-3 ヴェルデ2-203

TEL / FAX: 04-7179-5253

e-mail: [info@kanno-hirotaka.net](mailto:info@kanno-hirotaka.net)

HP: <http://kanno-hirotaka.net>

流山市民の皆様と一緒に、『一生住み続けたい流山市』を創りたい!

お子さま、お父さん、お母さん、若い方、ご高齢者、障がい者、いきいきと働く方...

市民の目線／市民感覚を大切に【市民経営】のサポートに誰よりも徹します。

常に市民の目線で、政策を打ち出し、市の運営を市民目線で、市民の声を反映出来る様

市民の皆様の声にしっかりと耳を傾け、大好きな流山市の末長い発展を目指し、流山市政に人生を賭けて挑戦いたします。

今こそ、ふるさと流山力宣言! 皆様のご意見をお聞かせ下さい。

## 100センチの視点

100センチは子ども  
の視線の高さです。

そして車いすをご利用される方の高さでもあります。

つまり、100センチの視点とは、子ども、高齢者、障がい者など社会的に援助を必要とされている方の視線に立ち物事を考え、実行しその結果を点検、検証するとともに新しいセーフティーネットの構築を菅野浩孝は、推進いたします。



流山市内幼稚園の運動会に、子育て世代のお子さんご父兄と応援に伺いました。

### 市民の力と、地域の力

私たちの街、流山市には多様な知恵袋さんがあり、各地域で活発な市民活動を展開し、市内全域に『市民力』が満ち溢れています。

また、地域の様々な課題について、市民同士が連携、協力して解決する『地域力』も各方面で発揮され、蓄積されています。

「地域で出来る事は地域で」という言葉に表される様に、まさに、地域分権、市民主権の考え方で市政が運営される必要があります。

『市民力』と『地域力』が流山の最大の原動力です。



子育て世代のお父さんお母さんと意見交換会で。

流山市内支援者畑でのお手伝い。流山ブランドの構築で税収アップに取り組みます。



環境家 CWニル先生と環境問題や自然との共生について対談いたしました。CWニル先生から何か不安な事があればいつでも相談に来て下さい」と温かいエールを頂きました。



千葉国体デモンストレーション競技 流山市発祥のスポーツ。ヘルスポール大会に応援！



### 住民主体の街づくり 小さな地方政府の確立

『小さな地方政府』の確立をめざし、より効率的、効果的な運営をより行うため、徹底した行財政改革に取り組む一方で、流山市の将来にとつて必要だと思われる事に対しては、積極的に投資するなど、市民の視点・目線に立ったメリハリのある市政のサポートを進めてまいります。

菅野浩孝



環境ボランティアの皆さまと一緒に、河川のすみずみまでお掃除いたしました。

流山市政への不満や生活していくうえで不安な事ほか、何でもご相談お聞かせ下さい。住民主体の街づくりへ！